

はじめに

中津川市は、平成17年2月の市町村合併から4年が経過したところであり、「多様性の中の統一」の理念に基づき、「豊かな自然と独自の歴史・文化が光る、いきいきとしたふるさと中津川」を目指し、安全・安心のまちづくりを進めています。

さて、近年社会環境は、少子高齢化の一層の進展及び、家族形態や一人ひとりの価値観の多様化により、大きく変わりつつあります。このような社会状況の中で、男女が互いにその人権を尊重しつつ、役割も責任も分かちあい、性別にかかわらずその個性と能力を十分発揮することができる、男女共同参画社会の実現が重要な課題となっています。

この度市では、家庭、地域、職場でお互いが、「認めあい、支えあい、まあいいところ」でかかわることにより、市民一人ひとりが、自分らしい生き方を楽しむことができる地域社会を目指すために、「なかつがわ男女共同参画プラン（第3次）」を策定しました。

このプランに基づき、市民、事業所のみなさまが家庭や地域、学校、職場などにおいて、身近なことから一つひとつ取り組んでいただく中で、男女共同参画意識を高めていただき、その輪を大きく広げていただくことにより、心豊かな生活を送ることができる社会を目指しております。

男女共同参画社会の実現に向けて、市民のみなさまをはじめ、事業所のみなさまと協働し、このプランの具体的な事業に取り組んでまいりたいと存じますので、より一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

最後に、このプランを策定するにあたり、熱心にご審議いただきました「男女共同参画社会づくり懇話会」のみなさまをはじめ、アンケート等にご協力いただきました市民・事業所のみなさまに心よりお礼申し上げます、ごあいさつといたします。

平成21年3月

中津川市長 大山 耕二